

2018年度全国高校野球OBクラブ連合理事会（第2回）

日 時： 平成30年8月4日（土）13：00～15：00

場 所： 神戸ポートピアホテル・（南館B1F ルビー）

出席者：理事：高山、小川、前崎、長ヶ原

事務局：松村、松崎、山下

欠席者：宝槻、戒能、北野

議題：

- 1) 2018予選大会途中経過について（資料1：本大会プログラム）
- 2) 2018本大会準備状況について（資料2：年間スケジュール、資料3：予算）
- 3) 2019年追加枠申請について（資料4：2018—2019シリーズ）
- 4) 2020年以降シリーズ案と全国高校野球OBクラブ運営について
（資料5：加盟状況とシリーズ案、資料6：2020年以降シリーズ案）
- 5) その他

議事録

13：00より長ヶ原理事長（以下、理事長と称す）の挨拶と次第内容および理事出席者の確認により開会。また、理事長より今回の理事会について平成30年度事業についての振り返り、計画等の詳細な確認事項が含まれるため、連合事務局員の会議への出席が提案され、各理事より同意を得た。

議題1) 2018予選大会途中経過について（資料1：本大会プログラム）

理事長より資料1に基づき、第15回マスターズ甲子園2018の大会プログラムについて説明された。小川理事より三重県予選大会時に実施された集客を目的としたマスターズ甲子園三重県予選大会CMの放映について報告された。前崎理事より、熊本県予選大会が8月11日・12日の2日間で開催される旨、高山理事より、神奈川県予選大会は、8月5日に準決勝2試合、決勝戦が8月26日に開催される旨が報告された。高山理事より、東京都代表は國學院久我山に代表校が決定した旨が報告された。理事長より、補足資料1に基づき、甲子園キャッチボールプログラムについて

て説明された。2018年本大会では、従来から実施されていた「マスターズ甲子園オリジナルプログラム（球友編・親子編・夫婦編・ボランティア編）」に加え、「全国高校野球選手権第100回記念プログラム（サポーター編・キッズ編）」が開催予定であることが報告された。

議題2) 2018本大会準備状況について（資料2：年間スケジュール、資料3：予算）

理事長より資料2に基づき、全国高校野球OBクラブ連合・マスターズ甲子園2018関連主要スケジュールについて説明された。6月17日に応募が開始された「マスターズ甲子園オリジナルプログラム」の応募数が209ペア、その内、「全国高校野球選手権第100回記念プログラム」の応募数が51ペアである旨、また「ボランティア」の応募数が100人であることが報告された。理事長より、6月末締め切りの全国高校野球OBクラブ連合2018年度年会費について、現時点での年会費納入状況が報告され、未納入の都道府県については、連合事務局から再度連絡する旨が伝えられた。理事長より、7月12日に、連合事務局から「地方予選大会硬式球」をマスターズ甲子園2018年予選リーグ開設の16都道府県に発送完了した旨、代表OB校チームに対しての資料確認が完了し、8月上旬を目処に各代表校が及び幹事校に向けて発送する旨が確認された。理事長より、補足資料2に基づき、全国高校野球選手権第100回記念大会に対しての特別企画について報告された。現時点で現役の高校球児へ向けたメッセージ総数が650件である旨が報告され、今後は、マスターズ甲子園ホームページへの掲載や本大会ガイドブックへの掲載をしていく旨が報告された。高山理事より、マスターズ甲子園2018ポスターの完成日時について質問があった。理事長より、ポスターの発送は協賛各社の兼ね合いや朝日新聞社の確認がとれ次第の発送となる旨が伝えられ、8月後半を目処に各加盟OB校幹事に向けて発送になることが報告された。理事長より、資料3-1・資料3-2に基づき、2018年度予算について説明がされた。資料3-2の協賛金収入事項について、新規協賛獲得に向けて理事長を中心に活動している旨が報告された。

議題3) 2019年追加枠申請について（資料4：2018-2019シリーズ）

理事長より資料4に基づき、2019年追加枠申請について説明された。追加枠申請の募集条件について、マスターズ甲子園2018-2019シリーズ第1次募集時に2019年大会へ申請をしたリーグ（宮城・群馬・岐阜・鳥取・島根）の5リーグと昨年度総会での抽選会の結果、マスターズ甲子園2019年度予選大会開催が決定したリーグ（岩手・埼玉・大阪・兵庫・宮崎・鹿児島）の6リーグの合計11リーグ以外の29リーグが追加枠の対象となる旨が確認された。理事長より、2019年追加枠応募に関する資料送付先については、追加枠対象の29リーグへのみ応募資料を送付することが説明され、全会一致した。

議題4) 2020年以降シリーズ案と全国高校野球OBクラブ運営について（資料5：全国高校野球OBクラブ連合加盟状況、資料6：2020年以降シリーズ案）

理事長より、資料5に基づき、全国高校野球OBクラブ連合加盟状況について説明された。2018年8月3日現在で40都道府県、合計630校の加盟となっている旨、また、秋田県と石川県が加盟校を増やし、新規リーグの開設に向けての動きを見せている旨が報告された。高山理事より、山梨・京都の新規リーグ開設に向けての動向、前崎理事より、大分県・長崎県の新規リーグ立ち上

げに向けた動向について報告された。理事長より、10月14日・15日の2日間で中国・四国ブロックを中心としたブロック新陸大会の開催について説明があり、2020年以降シリーズのブロック大会開催に向けた準備を展開している旨が報告された。

理事長より、資料6-1・6-2に基づき、マスターズ甲子園2020以降シリーズ案について説明され、甲子園球場との協議の結果、1日5試合開催案が承認された旨が報告された。1日5試合開催に向けては、開会式の開始時間を7時30分に早め、各試合間の時間を10分に短縮するなど、実現に向けての当日のシステムを整える必要がある旨が説明された。前崎理事より、3年シリーズ案について、1日5試合開催で計20チーム参加が可能となり出場校増加による選手のモチベーションの維持に繋がる旨が報告され、3年シリーズ後の20回大会では、現役高校野球過去の熱戦試合を再現する要素を取り入れるプログラム案が提案された。小川理事より、今年度総会でのシリーズ案の出し方について質問があり、理事長より、総会においては次期シリーズ案について意見を募るのではなく、理事会での確定案として出す旨が報告された。各理事の協議の結果、3年シリーズ案については、各理事が資料6-1と資料6-2の2案をもとにブロック内幹事から意見を集約し、次回理事会にてそれらの意見を参考にシリーズ案の構築を目指すことで一致した。

議題5) その他

理事長より、第3回全国高校野球OBクラブ連合理事会・マスターズ甲子園2018第3回実行委員会については、10月13日に神戸大学で開催される旨が報告された。

以上をもって議案の審議が終了し、理事長により15:30に散会。